

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	8	歴史まちづくり総務費	276

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	文化財保護
事業目的	文化財の適切な保護措置や活用を推進することで、地域住民や犬山市を訪れる観光客へ文化財の周知を行い、交流人口の増加を図る。 犬山市文化財保存活用地域計画に基づく犬山歴史文化ぷらっとフォームの取り組みにより団体活動の活性化を図る。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会の運営や各地の事例研究により市内文化財の適切な保存・管理・活用を図る。 ・文化財関連イベントの開催等により文化財愛護精神の醸成を図る。 ・策定した文化財保存活用地域計画に基づき、文化財行政を計画的に推進する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会の運営 ・市内の文化財の保存及び活用 試掘調査実施 国指定天然記念物ヒトツバタゴ自生地維持管理 磨墨塚史跡公園、羽黒城址西口広場の維持管理 文化財看板の設置及び修繕 ・史跡整備市町村協議会への参加 ・文化財関連市民団体の支援 ・市内文化財の魅力を掘り起こし、広く周知するためのイベントの開催 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護審議会委員報酬 87千円 ・羽黒城址木竹処理委託料 477千円 ・文化遺産普及啓発委託料 215千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・犬山市に残る貴重な文化財を後世に正しく残すために文化財の適切な維持管理を行う。また、文化財関連市民団体に対する支援等の取り組みの実施により、文化財に対する市民意識を醸成する。 ・文化財保存活用地域計画に基づき、行政だけでなく地域が一体となって文化財を保護する体制の構築を目指す。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
文化財保護一般事務	1,556	0	0	90	1,466	94%
文化財維持管理	3,733	0	0	1	3,732	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	5,289	0	0	91	5,198	98%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	8	歴史まちづくり総務費	278

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	歴史まちづくり推進
事業目的	歴史文化資源の保存・活用を行うことにより、当市の歴史的風致の維持向上を図りながら歴史まちづくりを推進する。また、より効果的な歴史的風致の維持向上のための補助制度の活用や計画の見直し等を随時行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 ・歴史まちづくり法に基づき、国から認定された犬山市歴史的風致維持向上計画（第2期）に沿って事業を推進する。 ●主な事業内容 ・歴史まちづくり協議会を開催し、犬山市歴史的風致維持向上計画（第2期）の進捗管理や評価、施策の調整・確認を行うとともに、計画の見直しを行う。 ・歴史まちづくり協議会専門部会を開催し、犬山市における歴史まちづくりに必要となる専門的な議論や施策の調整・確認を実施する。 ・歴史まちづくり連絡調整会議を開催し、庁内での情報共有を図る。 ・歴史的風致を活かしたまちづくりに係る情報交換のための会議に参加する。（中部歴史まちづくりサミット、歴史的景観都市協議会等） ・歴史まちづくり計画認定都市で配布している「歴史まちづくりカード」を増刷する。 ●主な予算の内訳 ・歴史まちづくり協議会委員報酬 116千円 ・歴史まちづくり協議会委員旅費 254千円 ・印刷製本費（歴史まちづくりカード印刷） 149千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・犬山市歴史的風致維持向上計画（第2期）に基づく事業を実施し、市内の歴史的風致の維持向上を図る。 ・各種会議を通じて歴史的風致維持向上計画認定都市との交流を積極的に深め、歴史まちづくりに関する情報共有を図りながら他市町との連携を強化する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
歴史まちづくり推進	1,205	0	0	0	1,205	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	1,205	0	0	0	1,205	100%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	8	歴史まちづくり総務費	278

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	犬山市史編さん
事業目的	犬山市に関する資料の収集・保管を進めるとともに、それらを基に『犬山市史平成編』を編さんして、犬山市の歴史を後世に伝える。 収集資料や調査結果の公開を通して、犬山市民の歴史に対する関心を高め、郷土への愛着を育む。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山市域に関する資料の調査・収集 ・『犬山市史平成編』の編さん ・収集した資料の整理及び活用策の検討 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・資料編原稿の校正、印刷製本 ・収集資料の整理 ・通史編構成内容の検討 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・『犬山市史平成編』印刷製本及び配送業務委託（組版・印刷製本・発送） 9,680千円 ・犬山市史編さん委員報酬 3,838千円 ●今後のスケジュール（予定） <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度…資料編刊行 ・令和7年度…通史編執筆、刊行準備 ・令和8年度…通史編刊行、記念イベント開催 ・令和9年度以降…資料整理、市史デジタル化
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・犬山市史編さん計画に基づき事業を推進する。 ・『犬山市史平成編』の資料編の原稿校正及び印刷製本を行う。 ・『犬山市史平成編』の通史編刊行に向けて構成内容の検討を進める。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
犬山市史編さん	23,279	0	0	8,956	14,323	62%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	23,279	0	0	8,956	14,323	62%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	280

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	民俗文化財
事業目的	市内の有形・無形の民俗文化財を適切に保存し、後世へ正しく伝承する。伝統行事の継承の支援を通じてコミュニティの存続を促進する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・市内の有形・無形の民俗文化財の適切な保存と後世への伝承 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・民俗的価値が高く、地域の生活文化の核として住民を結集する上で重要な役割を果たしてきた犬山祭の車山行事（ユネスコ無形文化遺産・国指定重要無形民俗文化財）を後世へ正しく継承する。また県指定有形民俗文化財である車山13輛についても文化財保護の立場から現況を把握し、有形・無形の双方併せた保護施策の推進を図る。 ・県指定無形民俗文化財である石上祭の継承と保護施策の推進を図る。 ・市内の各地域で守り伝えられてきた伝統行事（無指定）の継承と保護施策の推進を図る。 ・かつて市内で行われていた伝統行事等で、継承が困難となり、休止の状態が続いているものを復旧再開し、その継承を支援する。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山祭山車保存修理補助金 3,334千円 ・犬山祭伝承助成金 5,850千円 ・犬山祭保存会助成金 2,000千円 ・石上祭助成金 1,000千円 ●事業の実施に至った経緯 <ul style="list-style-type: none"> ・城下町及び旧農村部における少子高齢化は、伝統文化の維持継承にも影響を与えている。地域に伝わる民俗文化財（祭り・伝統芸能等）を衰退変容の危機から守ることは、地域振興の観点からも重要であり、適切な保護措置を講じる必要がある。 ●予測される効果 <ul style="list-style-type: none"> ・用具の修理新調や後継者育成などの事業の促進により有形・無形の民俗文化財が保護され、地域振興や郷土愛の醸成にも寄与する。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・犬山祭の車山行事を後世に正しく継承するため、計画に沿って保存修理事業を適切に実施する（令和6年度は中本町懸装幕復元新調を予定）。 ・市内の各地域で守り伝えられてきた伝統行事の継承のため後継者の育成や道具の修理新調などの保存伝承事業を促進する（令和6年度は27団体の後継者育成事業への支援を予定）。 ・かつて市内で行われていた伝統行事等で休止の状態が続いているものの復旧再開と継承を支援する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
犬山祭伝承保存	12,389	0	0	12,389	0	0%
民俗文化財保護	2,100	0	0	2,100	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	14,489	0	0	14,489	0	0%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	282

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	伝統的建造物
事業目的	市内に現存する伝統的建造物の修理を支援し、保存を図ることで貴重な伝統的建造物を保存する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的建造物の修理を支援し、市内の貴重な建造物の保存を図る。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的建造物の保存修理費の補助（犬山市文化財保存事業費補助金（補助率2/3 上限500万円）） ・伝統的建造物修理に関する調査及び技術指導 ・文化財建造物保存修理関係者等研修会等への参加 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統的建造物技術指導委託料 566千円 ・伝統的建造物保存事業助成金（1件） 5,000千円
事業の目標	・犬山城下町を中心に伝統的建造物の残存状況等を調査するとともに、伝統的建造物の保存修理に対する支援を行うことで、伝統的建造物の滅失を食い止め、歴史的な町並みの保存を図る。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
伝統的建造物保存	5,827	2,500	0	3,327	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	5,827	2,500	0	3,327	0	0%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	282

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	青塚古墳史跡公園
事業目的	県下で2番目の大きさを誇る前方後円墳で平成12年に史跡の整備を実施した青塚古墳史跡公園を適切に保存・管理し、文化遺産の活用を図りながら地域の交流拠点として、地域住民と連携して管理及び活用を図る。
事業内容	<p>【青塚古墳史跡公園管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・平成12年に供用開始された青塚古墳史跡公園の適切な維持管理 ・民間団体(NPO法人ニワ里ネット)に活用・管理を委託 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・史跡公園活用・管理委託 令和2年7月～令和7年3月(長期契約) 7,720千円 ・学芸員による青塚古墳についてのガイダンスや普及啓発事業の実施 <p>【青塚古墳ガイダンス施設営繕】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス施設開館後(平成12年8月開館)23年が経過し、老朽化による各種設備の不調等が発生しているため、R5年度に引き続きR6年度も改修工事を計画 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○青塚古墳史跡公園ガイダンス施設改修工事 <ul style="list-style-type: none"> ・扉外板及び外壁羽目板塗装改修工事 343千円 ・駐車場区画線補修工事 206千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・来園者へのガイダンス、青塚古墳や周辺の文化遺産を活用した普及啓発事業を実施することで、来園者数の増加を図る。また、地域に残る文化遺産を地域の方に周知することで、文化遺産に対する意識の醸成を図る。 ・老朽箇所の改修工事をを行い、適切な施設管理を行う。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
青塚古墳史跡公園管理	11,856	0	0	79	11,777	99%
青塚古墳史跡公園営繕	549	0	0	0	549	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	12,405	0	0	79	12,326	99%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	282

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	東之宮古墳
事業目的	史跡東之宮古墳の恒久的な保存と、これまで実施した発掘調査成果等の周知・活用を図るために東之宮古墳の適切な維持管理と活用を図り、文化財の魅力を発信する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度に史跡整備が完了した史跡東之宮古墳の適切な維持管理と普及啓発による活用を図る。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○東之宮古墳維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・東之宮古墳草刈・清掃 ・前方部修復工事 ○東之宮古墳普及啓発事業 <ul style="list-style-type: none"> ・土あげ祭 ・東之宮古墳散策ツアー ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ・東之宮古墳管理業務委託料 2,034千円 ・東之宮古墳樹木伐採委託料 440千円 ・東之宮古墳前方部補修工事請負費 676千円 ・普及啓発委託料 495千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・東之宮古墳及び周辺の草刈や清掃等を実施し、東之宮古墳を適切に維持管理する。 ・市民参加により東之宮古墳の前方部を修復する土あげ祭や散策会等のイベントを開催し、東之宮古墳を広く市民に周知する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
東之宮古墳保存活用	4,744	0	0	58	4,686	99%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	4,744	0	0	58	4,686	99%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	9	歴史的資産保存・継承費	284

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	ヒトツバタゴ自生地保存活用計画策定
事業目的	令和3年度に公有化を行った天然記念物ヒトツバタゴ自生地の恒久的な保存や管理・活用を図るため保存活用計画を策定する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・天然記念物ヒトツバタゴ自生地保存活用計画策定 天然記念物ヒトツバタゴ自生地の恒久的な保存・管理・活用を図るために保存活用計画を策定する。 令和3年度 天然記念物ヒトツバタゴ自生地公有化 令和4年度 既存資料調査、現地調査、計画策定(骨子作成) 令和5年度 現地調査、計画策定(課題抽出) 令和6年度 計画策定(公開活用手法の検討、計画書とりまとめ) 令和7年度 認定、計画書印刷 <ul style="list-style-type: none"> ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> 計画策定(公開活用手法の検討、計画書とりまとめ) 2,970千円
事業の目標	天然記念物ヒトツバタゴ自生地保存活用計画策定委員会を開催し、保存活用計画策定に必要なヒトツバタゴ自生地の公開活用手法の検討と計画書のとりまとめを行う。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
ヒトツバタゴ自生地保存活用計画策定	3,189	1,000	0	0	2,189	69%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	3,189	1,000	0	0	2,189	69%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	284

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	文化史料館
事業目的	犬山の歴史資料等の収集・保管・調査を推進するとともに、犬山城と城下町の歴史文化の紹介を行うガイダンス施設として、市民・観光客の文化財に対する理解を促進し、城下町の賑わいを創出する。また、からくり人形の展示や実演解説を通して国内外に日本のからくり文化の魅力を発信する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・施設及び所蔵品の適切な管理運営 ・所蔵品等の展示公開、ワークショップの開催、各種情報発信等による犬山城と城下町の歴史文化、からくり文化の紹介 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財に関する調査研究に基づく常設展及び企画展の開催 ・からくり人形の实演と製作公開 ・各種ワークショップの開催 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○本館 <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 2,802千円 ・委託料（施設管理業務他） 7,677千円 ○南館 <ul style="list-style-type: none"> ・犬山市からくり専門員報酬 2,880千円 ・委託料（施設管理業務他） 9,759千円 ○営繕 <ul style="list-style-type: none"> ・改良工事請負費（デジタル機器更新工事請負費他） 3,466千円 ●広域的な連携及び民間活力の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人犬山城白帝文庫ならびに一般社団法人犬山祭保存会との連携を図り、魅力ある企画展やからくり文化の情報発信を行う。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展の充実と来館者案内のレベルアップを図ることでリピーターを増やす。 ・ワークショップの開催により、新たな来館者層を開拓する。 ・入館料収入の他、図録やミュージアムグッズの販売を促進し、施設の歳入全体を増やす。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
文化史料館管理	12,921	0	0	7,221	5,700	44%
文化史料館南館管理	15,211	0	0	7,052	8,159	54%
文化史料館営繕	3,466	0	0	0	3,466	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	31,598	0	0	14,273	17,325	55%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	286

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	中本町まちづくり拠点施設
事業目的	まちづくり活動の拠点としてコミュニティ団体及びまちづくり団体の活動を支援し、多世代交流を促進する。また、犬山祭の車山や関連資料を適切に保管・展示公開することにより、犬山城下町の伝統文化の魅力を内外へ発信する。更に、犬山城をはじめ城下町の他の文化財施設と連携し、相乗効果による地域の賑わいを創出する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ団体及びまちづくり団体の活動を支援 ・犬山祭に使用する車山や城下町に伝わる資料の展示公開 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・展示ホールにて犬山祭の車山4輛を展示し、光と音の演出で祭り当日の雰囲気再現する。 ・展示室では映像と関連資料の展示により犬山城下町の魅力を発信する。 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○中本町まちづくり拠点施設管理 <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理委託料 3,590千円 ・修繕料（施設メンテ） 879千円 ○中本町まちづくり拠点施設営繕 <ul style="list-style-type: none"> ・2階改修工事設計委託料 806千円 ・2階改修工事監理委託料 319千円 ・2階改修工事請負費 4,980千円 ●事業の実施に至った経緯 <ul style="list-style-type: none"> ・平成12年度の開館以来、まちづくり活動の拠点として、また犬山祭の車山13輛のうち4輛を収蔵・展示する施設として、地域住民に管理を委託して運営を行っている。 ●予測される効果 <ul style="list-style-type: none"> ・市民のまちづくり活動を促進するとともに、犬山城をはじめ城下町の他の文化財施設と連携し、相乗効果による地域の賑わいを創出する。 ・2F改修工事によって城下町地区の会議室スペースを確保することができるほか、まちづくり活動を支援する施設としての機能を強化することができる。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内のスペース提供などにより、コミュニティ団体及びまちづくり団体の活動を支援する。 ・犬山祭に使用する車山や犬山に伝わる資料の適切な保管と展示公開を実施し、犬山の魅力を内外に発信することにより来館者数の増加を図り、地域の賑わいを創出する。 ・2F改修工事によって城下町地区の会議室スペースを確保し、まちづくり活動を支援する施設としての機能を強化する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
中本町まちづくり拠点施設管理	8,883	0	0	4,324	4,559	51%
中本町まちづくり拠点施設営繕	9,026	0	0	0	9,026	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	17,909	0	0	4,324	13,585	76%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設費	288

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	旧磯部家住宅復原施設
事業目的	登録有形文化財「旧磯部家住宅」を適切に維持管理・公開し、犬山の町家文化に関する情報発信を行う。 施設整備から20年近い年月が経過し、建物の老朽化が進んでいるため、安全な利用のために必要な修繕を実施する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 犬山市が目指す歴史を活かしたまちづくりを推進するため、登録有形文化財である旧磯部家住宅を適切に維持管理し、一般公開する。来館者に犬山の伝統的な町家の雰囲気に触れてもらうと同時に、城下町への町歩きを促す。 ●主な事業内容 ○旧磯部家住宅に関連する資料の展示 ○コミュニティ団体及びまちづくり団体の活動支援 ●主な予算の内訳 ○磯部家住宅復原施設管理 ・施設管理委託料 3,381千円 ・修繕料（施設メンテ） 389千円 ・花木維持管理委託料 150千円 ○旧磯部家住宅復原施設営繕 ・非常口足場造作工事 98千円 ・奥土蔵出入口土間三和土補修工事 1,240千円 ●事業に至った経緯 ・まちづくりの拠点施設として一般公開するため、磯部家から土地を購入し、建物の寄贈を受けて、平成16～17年度に保存修理工事を実施。城下町の景観整備のための先導的な役割を担うことを目的として整備した。
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・施設管理をNPO法人犬山城下町を守る会に委託し、建物を適切に維持管理する。 ・旧磯部家住宅に関する情報発信を行うとともに、犬山北のまちづくり推進協議会磯部邸事業企画部の協力で各種イベントを開催する。 ・施設の公開だけでなく貸室としての使用を促進し、地域活性化に貢献する。 ・公開施設として安全快適な環境を整えるための営繕工事を実施する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
旧磯部家住宅復原施設管理	5,032	0	0	315	4,717	94%
旧磯部家住宅復原施設営繕	1,338	0	0	0	1,338	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	6,370	0	0	315	6,055	95%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
9	5	10	伝統文化施設	288

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	旧堀部家住宅
事業目的	登録有形文化財である建物を適切に管理し、安全な利活用を推進する。市民参画による運営を支援し、城下町南地区の賑わいを創出する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財建造物の保存と安全な利活用の推進のため、経年劣化が認められる箇所を順次修繕する。 ・集客、文化財への理解促進、意識高揚を促進する。 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・登録有形文化財である建物の適切な維持、劣化箇所の修繕、安全な利活用の推進 ・賃貸借契約（R5.3.1～R10.2.29）に基づき民間活力による運営を支援 ・広報、ホームページ、パンフレットによる情報発信 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> ○旧堀部家住宅管理 <ul style="list-style-type: none"> ・建物の防火防犯、花木管理のための委託料 454千円 ・施設パンフレットの印刷製本費 164千円 ・修繕料（施設メンテ） 400千円 ○旧堀部家住宅営繕 <ul style="list-style-type: none"> ・外壁改修工事請負費 2,180千円 （令和4～5年度に改修した渡り廊外壁の残り部分の改修） ●予測される効果 <ul style="list-style-type: none"> ・文化財に対する理解促進と城下町南地区の賑わい創出 ・民間運営による事業費の低減（施設管理委託料、小修繕、施設公開に係る消耗品費は民間負担）
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ●賃借人の事業運営を支援する。 ●賃借人の事業計画との調整を図りながら、劣化箇所の改修工事を実施し、建物の安全な利活用を推進する。 ●外国語パンフレットによる情報発信を通して文化財への国際理解を促進し、集客による城下町南地区の賑わいを創出する。

II：個別事業内訳

（単位：千円）

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
旧堀部家住宅管理	1,142	0	0	399	743	65%
旧堀部家住宅営繕	2,180	0	0	0	2,180	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	3,322	0	0	399	2,923	88%

令和6年度 予算説明書

特別会計名	予算書(P)
一般管理費	366

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	犬山城一般管理
事業目的	公益財団法人犬山城白帝文庫が所有し、犬山市が管理する国宝犬山城天守並びに史跡犬山城跡の適切な保存・管理を行う。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 ・入場登閣者の対応と国宝犬山城天守及び史跡犬山城跡の適切な保存・管理を行う。 ●主な事業内容 ・管理運營業務の実施 ・城郭内修繕の実施 ・城郭内営繕工事の実施 ・城郭内樹木剪定・伐採 ・犬山城管理委員会の開催 ・犬山城白帝文庫補助金交付 ・入場登閣券、入場者用のパンフレット等の印刷 ●主な予算の内訳 ・犬山城城郭内修繕料（登閣道側溝、赤外線センサー取替等） 5,843千円 ・施設管理委託料（警備、監視、樹木伐採、運營業務、設備保守点検等） 109,025千円 ・入金機オンラインシステム運用委託料 1,206千円 ・工事請負費（犬山城郭内LED化改修、券売所改修） 3,964千円 ・補助金（犬山城白帝文庫） 29,700千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運營業務、各設備保守点検等を円滑に行い、施設の運営及び安全管理を適切に行う。 ・き損及び劣化した部分の修繕等を着実に実施し、適切な施設設備の維持管理を行う。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
一般管理	196,164	0	0	780	195,384	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	196,164	0	0	780	195,384	100%

令和6年度 予算説明書

特別会計名	予算書(P)
犬山城費特別会計	368

部局名	教育部
課名	歴史まちづくり課

I：事業概要

施策事業名	犬山城調査・整備										
事業目的	国宝犬山城天守及び史跡犬山城跡の適切な管理を実施し、管理団体として文化財を恒久的に保存する責務を果たす。また、残存する遺構等の調査を推進し、史跡の追加指定を目指すと共に恒久的な保存活用に向けた史跡整備を実施する。										
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 ○史跡犬山城跡の調査・整備 <ul style="list-style-type: none"> ・史跡整備基本計画策定 令和4～6年度 ・石垣調査 平成30～令和8年度 ・大手門枡形跡整備 令和2～9年度 ・城山整備 令和2年度～ ○国宝犬山城天守の保存修理 <ul style="list-style-type: none"> ・天守防災設備改修 令和2～8年度 ○天守・史跡に係る事業 <ul style="list-style-type: none"> ・世界文化遺産登録に向けた調査等 ・普及啓発事業（シンポジウム・講座等）の開催 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・史跡整備基本計画策定 ・石垣調査（カルテ作成・年代調査） ・天守防災設備改修工事実施設計 ・七曲・弓矢櫓跡南側石垣応急修理工事 ●主な予算の内訳 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>・史跡犬山城跡整備基本計画策定委託料</td> <td style="text-align: right;">5,236千円</td> </tr> <tr> <td>・石垣調査委託料</td> <td style="text-align: right;">17,787千円</td> </tr> <tr> <td>・石垣年代調査委託料</td> <td style="text-align: right;">715千円</td> </tr> <tr> <td>・犬山城天守防災設備改修工事実施設計業務委託料</td> <td style="text-align: right;">19,960千円</td> </tr> <tr> <td>・石垣修理工事請負費</td> <td style="text-align: right;">6,600千円</td> </tr> </table> 	・史跡犬山城跡整備基本計画策定委託料	5,236千円	・石垣調査委託料	17,787千円	・石垣年代調査委託料	715千円	・犬山城天守防災設備改修工事実施設計業務委託料	19,960千円	・石垣修理工事請負費	6,600千円
・史跡犬山城跡整備基本計画策定委託料	5,236千円										
・石垣調査委託料	17,787千円										
・石垣年代調査委託料	715千円										
・犬山城天守防災設備改修工事実施設計業務委託料	19,960千円										
・石垣修理工事請負費	6,600千円										
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・石垣調査により石垣の現状を把握し、詳細な記録を作成する。 ・犬山城を適切に保存して次世代にその価値を継承するとともに、犬山城の魅力や価値を来訪者に伝えるための整備の具体的な事業計画となる史跡犬山城跡整備基本計画を策定する。 ・石垣応急修理や犬山城天守防災設備改修工事の設計を行うことにより、来訪者の安全を確保し、国宝天守及び史跡の恒久的な保存を図る。 										

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
調査・整備	75,405	20,155	0	50,221	5,029	7%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	75,405	20,155	0	50,221	5,029	7%